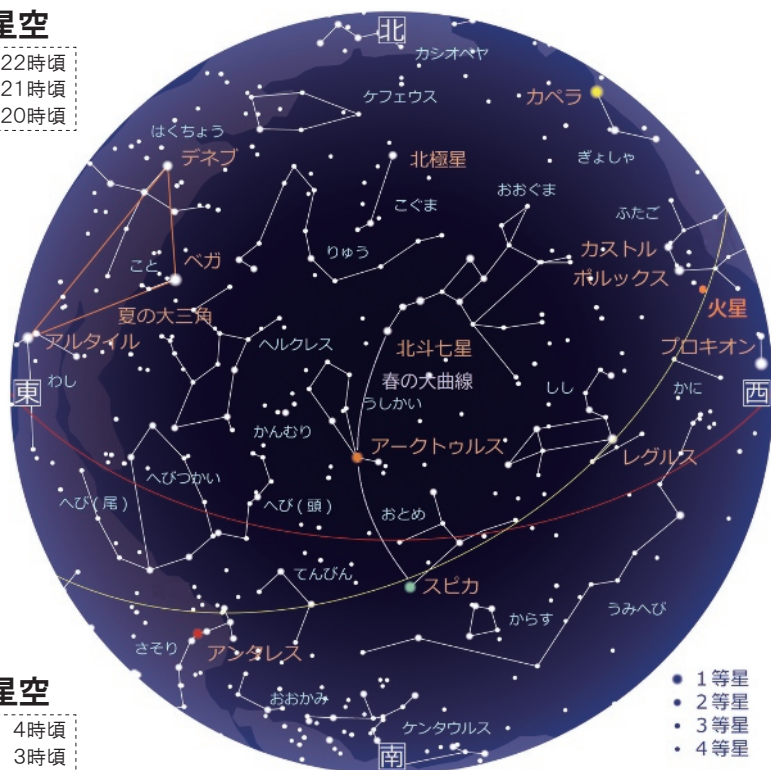


星空ガイド 5月16日～6月15日

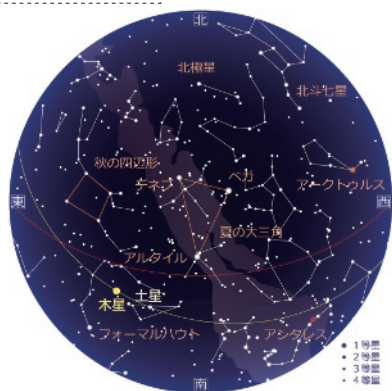
よいの星空

5月16日22時頃
6月1日21時頃
15日20時頃



あけの星空

5月16日 4時頃
6月1日 3時頃
15日 2時頃



[太陽と月の出入り(大阪)]

月	日	曜	日の出	日の入	月の出	月の入	月齢
5	16	日	4:54	18:54	7:54	22:56	4.3
	21	金	4:51	18:58	12:58	1:34	9.3
	26	水	4:48	19:01	18:54	4:23	14.3
6	1	火	4:46	19:05	---	10:25	20.3
	6	日	4:44	19:08	2:20	15:17	25.3
	11	金	4:44	19:10	5:03	20:00	0.7
	15	火	4:44	19:12	8:42	23:01	4.7

※惑星は2021年6月1日の位置です。

皆既月食5月26日：“スーパームーン”が“ブラッドムーン”

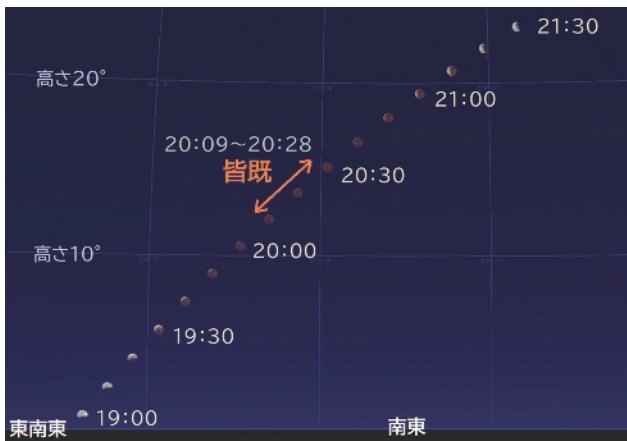
5月26日、今年1回目の月食です(2回目は11月19日)。

18:54の月の出時には既に欠けていて、20:09~20:28(19分間)が皆既、月食は21:53に終わります。ステラナビゲータ11を使って、10分ごとの月食の経緯を図にしました(下図)。※月食については先月号の藤原さんの記事も参照ください。

なんとこの夜の月は、2021年中、最も地球に近く、つまり今年一番大きく見える、いわゆる「スーパームーン」です。

皆既月食の時は、地球の大気、具体的には夕方や明け方に当たる縁の部分の大気層を通った赤い太陽光が地球本体の影(本影)側に回り込んで月に当たるため、月は赤黒い色になります。血の色を連想させることから、「ブラッドムーン」とも呼ばれます。

今回の皆既月食は「スーパームーン」で「ブラッドムーン」なのです。



5月26日 月食の経過

特に、今回、皆既の時間が短いことから分かるように、本影の縁に近いところを月が通過していきます。鮮やかな赤い色になるでしょうか？もし、どす黒くなるようだと、地球大気が汚染されている証左になります。どんな色に見えるのか、観察してみましょう。

石坂 千春(科学館学芸員)

[こよみと天文現象]

月	日	曜	主な天文現象など
5	17	月	水星が東方最大離角
	20	木	●上弦(4時)
	21	金	小満(太陽黄経60°) 木星が西矩
	26	水	○満月(20時) 月が今年最近(357,300km) 皆既月食(20:09~20:28)
	29	土	夕空で水星と金星が接近
	31	月	火星とポルックスが並ぶ

月	日	曜	主な天文現象など
6	2	水	●下弦(16時) 月と木星がならぶ
	5	土	芒種(太陽黄経75°)
	10	木	●新月(20時)/カナダ北部では 金環日食(日本では見えない)
	11	金	入梅(太陽黄経80°) 水星が内合
	12	土	夕空に月と金星が並ぶ
	14	月	海王星が西矩